

令和8年度 関東中学校体育大会 第57回 関東中学校バドミントン大会要項

- 1 目 的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主 催 関東中学校体育連盟 関東バドミントン連盟 茨城県教育委員会
水戸市教育委員会 茨城県バドミントン協会
- 3 主 管 茨城県中学校体育連盟
- 4 後 援 茨城県学校長会 (公財)茨城県スポーツ協会 茨城新聞社
- 5 会 期 令和8年8月6日(木)～8日(土) *5日(水) 前日準備
6日(木) 9:30 都県委員長会議
11:00 監督会議
12:20 開始式
13:20 競技開始(団体戦1・2回戦)
7日(金) 10:00 競技開始(団体戦、個人戦1回戦)
団体戦終了後、団体戦表彰式
8日(土) 10:10 競技開始(個人戦)
個人戦終了後、個人戦表彰式
- 6 会 場 アダストリア みと アリーナ
〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-3-10 TEL: 029-303-6335
- 7 種 目 男女ともに学校(チーム)対抗団体戦並びに個人戦(単・複)
- 8 参加資格
 - (1) 都県中学校体育連盟加盟の学校に在学し、当該競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
 - (2) 同一年度の夏季大会参加については、全競技を通じて一人1競技のみとする。
 - (3) 地区予選参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場は認めない。ただし、本大会の出場権を得た個人種目についてはその限りではない。
 - (4) 大会参加料を納めること。(登録選手は、一人一律3,000円)
 - (5) 拠点校部活動の大会参加については、「関東中学校体育大会拠点校部活動参加規程」により参加を認める。
 - (6) 参加資格の特例
 - ◎地域クラブ活動に所属する中学生
 - (1) 地域クラブ活動に所属し、各都県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - (2) 関東中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ① 関東中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 関東中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - ウ 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』(令和7年12月文部科学省)を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは関東各都県競技団体に登録されている

こと。かつ同じ内容で関東各都県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、関東各都県中学校体育連盟の規定による）。

カ 関東各都県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域クラブ活動で関東中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

ク 地域クラブ活動による合同チームの参加は認めない。

ケ 地域クラブ活動は、その組織内に各都県中学校体育連盟および各競技部と随時連絡が取れる部門を設置し、責任者を置くこと。

② 関東中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 関東中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 関東中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 関東中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

③ 参加を認めない場合

ア 関東中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

◎認定地域クラブ活動に所属する中学生

(1) 上記「◎地域クラブ活動に所属する中学生」の(1)と(2)に準ずる。

(2) 認定地域クラブ活動を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。（認定制度開始日から2年間を猶予期間とする。）

(3) 認定地域クラブ活動には、「全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則」は適用されない。

9 監督・引率

(1) 参加生徒の監督・引率は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書（校長承認書）」様式6-1に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

(2) 校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。外部指導者が引率・監督を務める場合は、所定の「外部指導者確認書（校長承認書）」様式6-2に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。

※「外部指導者」は、「関東中学校体育大会監督・引率細則」（10）外部指導者の規程の条件を満たしている者とする。

（地域クラブ活動は該当しない。）

(3) 監督・引率の特例

関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員・校長が適切であると承認した外部指導者が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は当該中学校体育連盟と協議し、様式2、3、4、5をもって監督依頼をしなければならない。

※引率者としての外部指導者は、「外部指導者の規程」による。

（地域クラブ活動は該当しない。）

(4) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に関する指導処分を受けていないこととする。

10 参加数

- (1) 東京都チームは男女4チーム(組・人)、埼玉県、神奈川県、千葉県は男女3チーム(組・人)、その他の県は男女2チーム(組・人)とする。また、第56回大会優勝都県は1チーム(組・人)、開催都県は2チーム(組・人)を追加出場できる。
- (2) 団体戦は学校(チーム)対抗2複1単(単・複は兼ねられない)とし、同一校(チーム)選手は5名以上7名以内と監督1名(当該校の教員)、マネージャー1名(当該校の教員または生徒)で1チームを編成する。その他、該当校の校長が認めたコーチを入れてもよい。

11 競技規則

- (1) 令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規則及び同公認審判員規程による。
- (2) 使用器具(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び、令和8年度1種検定合格球を使用する。

12 競技方法

- (1) トーナメント方式により順位を決定する。(3位決定戦は行わない。)
- (2) 団体戦は先取マッチ(試合)方法にて行う。2複・1単の対抗とし、複1・単・複2の順に行う。(同一選手が、単と複1・2及び、複1と複2を兼ねて出場することはできない。)
- (3) 個人戦は単と複を兼ねて出場することはできない。

13 表彰

- (1) 団体戦並びに個人戦の第1位には、優勝旗・優勝杯(持ち回り)を授与する。
- (2) 団体戦の第1位から第3位までの選手には賞状及びメダルを授与し、個人戦の第1位から第5位の選手には賞状及びメダルを授与する。

14 参加申込

- (1) 所定の大会参加申込書を大会ホームページよりダウンロードし、必要事項を明確に入力の上メール送信にて仮申込を行うこと。氏名・チーム名等はプログラムにそのまま使用するので正確に入力のこと。 ※7月29日(水)17:00まで
- (2) その後、押印された正式な申込書を、書留にて下記申込先へ7月31日(金)必着で送付すること。
※メールにて仮申込した文書と正式申込書の記入内容に差異がないように注意し、仮申込送信後の選手変更等は所定の方法にて行うこと。
※各都県委員長は、各都県の参加チーム・参加者を集約し、電子データを送信する。電子データ送信の詳細については、別紙にて案内する。

①大会参加仮申込先

茨城県北相馬郡利根町横須賀 1277
利根町立利根中学校内 浅香 潤一 気付
第57回関東中学校バドミントン大会 記録部担当 宛
仮申し込み先メール ibacyu.bad@gmail.com

②大会参加申込先

〒315-0018 茨城県石岡市若松二丁目6番5
石岡市立府中中学校内 森岡 聡史 気付
第57回関東中学校バドミントン大会 大会事務局宛
TEL: 0299-24-0022 FAX: 0299-24-0123
直通 TEL 080-8524-8510
大会連絡・問い合わせメール ibacyu.bad@gmail.com

15 参加料

- (1) 参加選手(大会申込書に記入された選手)一人につき3,000円とする。
※団体戦と個人戦の両方に登録されても3,000円とする。
- (2) 参加料は、参加申込と同時に都県名・学校(チーム)名がわかるように下記の口座に振り込むこと。遅くとも7月30日(木)には完了すること。振込手数料は各校の負担とする。

＜銀行口座＞	常陽銀行 古河東支店（０８７）
口座番号	普通 １７１１６０３
口座名義	第５７回関東中学校バドミントン大会

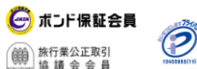
(3) 参加料の領収書は、実行委員会が発行する。

16 組合せ

- (1) レフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、関東中学校体育連盟バドミントン専門部の組合せ申し合わせ事項（内規）により、組合せを行う。
- (2) 組合せ会議は、令和8年8月1日（土）13時00分より、アダストリアみとアリーナ 会議室にて行う。

17 宿 泊

- (1) 別紙の「宿泊要項」により、旅行業社を通して会場周辺のホテルを斡旋するので、申込の手続きをすること。
- (2) 大会関係者の宿泊も必ずこの斡旋を利用すること。

【旅行企画・実施：お問い合わせ・お申し込み】 観光庁長官登録旅行業第38号 JATA正会員		
	東武トップツアーズ(株) 水戸支店	〒310-0803 茨城県水戸市城南2-1-20 井門水戸ビル6階 Tel:050-9001-8722 Fax:029-224-9253 e-mail: 57kantobad@tobutoptours.co.jp 総合旅行業務取扱管理者：田中 朗
担当：中山・牧・高橋 営業時間：月～金 9:30～17:30（土・日・祝日休業）	【客国26～270】	

18 連絡先

- (1) 大会開催前は、14の「参加申込先」とする。
- (2) 大会期間中は、大会問合せメールへの連絡とする。
- (3) 大会情報
 - ① 関東中学校体育連盟バドミントン専門部ホームページ
<http://kanto-chu-bad.com/>
 - ② 茨城県中学校体育連盟バドミントンHP
<http://blog.livedoor.jp/ibadjhs/>
 - ③ 関東大会ホームページ
<https://ibadjhs-kanto2026.doorblog.jp/>



19 備考

- (1) 競技中の着衣については、令和8年度（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但しウェアの表示については、一部、（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項に準ずる。
 ※（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項については、（公財）日本中学校体育連盟バドミントン競技部ホームページ（<http://chubad.jp>）で確認すること。
 ①『全国中学校バドミントン大会【着衣表示申し合わせ事項】＜着衣表示＞について』
 ②『全国中学校バドミントン大会【着衣表示申し合わせ事項】＜上衣背面表示＞について』
- (2) 大会期間中の負傷・疾病については応急手当のみ行う。また、補償措置については、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。地域クラブ活動においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参すること。（健康保険証がないときは保健医療が受けられない場合がある。）
- (3) 個人戦のベンチ入りは、団体戦との重複出場者の場合は、監督・選手・マネージャー・コーチを基本とした2名とする。個人戦のみの出場で、監督・依頼監督・マネージャー以外でベンチ入りを希望する者は、大会実行委員会へ「入場許可申請書」を提出し、「入場許可」を得ること。但し、各学校男女別1名までとする。なお、ベンチ入りする際には、「入場許可証」を携帯する。また、当該校以外の中学校教員の入場許可申請は不可とする。
- (4) 団体戦は上位4チーム、個人戦の上位6名・6組が第56回全国中学校バドミントン大会の出場権を得る。
- (5) 練習会場については後日連絡をする。

(6) 大会参加に関しては、大会要項及び大会参加細則を熟読の上、参加すること。